

H28松戸水門耐震対策工事について

H28松戸水門耐震対策工事（徳倉建設）は、松戸水門の耐震性能照査を行ったところ、耐震対策の必要がある事がわかったため、水門を補強するために発注された工事です。補強の方法は堰柱と川底のコンクリート（床版）に補強のための鉄筋を挿入していきますが、まず川底で作業ができるようにするため、鋼製締切（水を止める鋼製の壁）を設置し、中の水を抜く作業を行っています。今後は、川底の土砂を撤去し、床版をきれいにした後、堰柱、床版に穴を開け、補強鉄筋を挿入して行きます。



坂川松戸排水機場周辺浚渫について

昨年夏は、大きな出水があり、松戸排水機場の周辺にも土砂が堆積しました。土砂が堆積したままだとポンプへ悪影響が出る可能性があるため、H29松戸河川維持工事（金杉建設）において浚渫工事を行います。

浚渫土を運搬する土運船の組立状況
（松戸排水機場内）



古ヶ崎浄化施設ポンプの設置について

古ヶ崎浄化施設のポンプの修理が終わり、2月21日に設置を完了しました。古ヶ崎浄化施設のポンプは六間川の水を浄化施設内にくみ上げるためのポンプで、1台体制で稼働しておりましたが、これで2台体制となりました。



2月期安全パトロールを実施しました



2月14日(水)に安全パトロールを実施しました。安全パトロールとは工事現場で事故が発生しないよう、他の工事現場の担当者や国交省の職員が合同で松戸出張所管内の工事現場をパトロールするものです。今回は施工業者、江戸川河川事務所から女性職員に参加して頂き職場(作業)環境改善の観点も含め確認をしました。

写真館



あとがき

左の写真は、2月14日に行われた安全パトロールの後に撮影した集合写真です。今回は女性職員に参加して頂いたため、記念に女性だけの集合写真を撮影しました。パトロール後には職場環境改善に向けた活発な意見交換もされていました。

主水だより編集責任者:管理第二係 斉藤